

はじめに

令和元年11月14日（木）、かでの2・7において第33回寒地土木研究所講演会を開催しました。

本講演会は、積雪寒冷地に関連する土木技術の研究成果等をより多くの方々に紹介するため、昭和61年から行っております。今回は334名の皆様にご来場いただきました。心より感謝申し上げます。

特別講演では、北海道大学名誉教授 北海道道路管理技術センター顧問 三上 隆氏をお招きし、「インフラマネジメントの役割を担う北海道の土木技術者育成について」と題してご講演いただきました。

一般講演では、川口 清美 水利基盤チーム上席研究員が「北海道の豊かな資源を活かす農業土木技術と研究開発の取り組み」、村山 雅昭 水環境保全チーム上席研究員が「良好な水環境の実現に向けて」、阿南 修司 つくば中央研究所地質チーム上席研究員が「建設発生土の有効利用に向けた取り組み」と題してそれぞれの分野での研究成果や課題について講演を行いました。

また、会場1階の展示ホールで「寒地土木研究所パネル展」を行い、当研究所の開発技術や研究所のあゆみをDVD映像、パネル、パンフレットなどでご紹介しました。

なお、令和2年度の講演会は、10月15日（木）にかでの2・7で開催する予定です。詳細が決まり次第、寒地土木研究所ホームページでお知らせします。



会場の様子



パネル展の様子

講演会プログラム

開催日時 令和元年11月14日（木） 14時00分～17時00分

会 場 北海道立道民活動センター かでの2・7（札幌市中央区北2条西7丁目）

開会挨拶 14：00～14：10

特別講演 14：10～15：10

「インフラマネジメントの役割を担う北海道の土木技術者育成について」

休 憩 15：10～15：30

一般講演 15：30～16：00

「北海道の豊かな資源を活かす農業土木技術と研究開発の取り組み」

一般講演 16：00～16：30

「良好な水環境の実現に向けて」

一般講演 16：30～17：00

「建設発生土の有効利用に向けた取り組み」

閉会挨拶 17：00～17：05

交 流 会 18：00～19：30

ホテル札幌ガーデンパレス1階レストラン「スピカ」（札幌市中央区北1条西6丁目）